

沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センター

沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センターは地域医療再生臨時特例基金事業補助金を受け、平成 25 年 11 月に琉球大学医学部附属病院がんセンター内に設立された。沖縄県のがん対策を総合的かつ計画的に推し進めるため、在宅医療に関わる医療者等の人材育成を行い、がん診療連携拠点病院等と連携協力して医療の質評価に資するデータの収集と提供を行うことによって、沖縄県の医療の質の向上を目指している。昨年度は委員会の立ち上げ、事務補佐員の採用、研修会の開催、学会への参加、ホームページの公開を行い、事業をスタートさせた。今年度は県外での研修会への派遣や県内での研修会の開催など事業の柱であるプロジェクトを推進していく。

1 在宅医療に関わる医療者等のための研修・教育システムの構築

看取りまでの在宅医療の研修・教育システムの構築を推進するために、①県外で研修を受けられるシステムの構築を図る②県外で研修を受けた在宅医療に関係する医療者等を増加させる③その中で指導者的立場に就く医療者等を増加させる④県内で研修が受講できるような研修・教育システムを構築する、という形で PDCA サイクルが回るようにする。本年度は在宅医療人材育成事業検討委員会を立ち上げ、事業の方向性や進め方について議論が行われた。また、緩和ケアに関する知識及び技術に関する研修会として、緩和ケアフォローアップ研修会を開催した。

(1) 沖縄県在宅医療人材育成事業検討委員会（資料 17-1-1）

①第一回委員会

日 程 平成 25 年 11 月 6 日（水）

会 場 琉球大学医学部附属病院がんセンター

主要議題 （報告事項）

沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センターの発足について
委員について

（協議事項）

事業計画について

委員会の開催について

②第二回委員会

日 程 平成 26 年 2 月 27 日（木）

会 場 琉球大学医学部附属病院がんセンター

主要議題 (報告事項)
平成 25 年度第 1 回沖縄県在宅医療人材育成事業検討委員会・議事要
旨について
沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センターホームページ公開につ
いて
(協議事項)
事業計画について
次年度の委員会開催について

②第三回委員会

日 程 平成 26 年 6 月 5 日 (木)
会 場 琉球大学医学部附属病院がんセンター
主要議題 (報告事項)
平成 25 年度第 2 回沖縄県在宅医療人材育成事業検討委員会・議事要
旨について
委員長・副委員長の就任について
宮城委員の離県について
「2014 年 在宅を支える多職種交流会」の報告
「第 2 回 日本医師会 在宅医療支援フォーラム」の報告
(協議事項)
専門職向け研修会について
一般市民向けの講演会について
今年度の委員会開催について

(2) 緩和ケアフォローアップ研修会

日 程 平成 26 年 3 月 16 日 (日)
会 場 沖縄県医師会館
対 象 緩和ケア研修会修了者
プログラム ・治療、ケアのゴールを話し合う(友愛会南部病院 笹良剛史先生)
・アドバンス・ケア・プランニング(友愛会南部病院 笹良剛史先生)
・輸液と栄養(那覇市立病院 友利寛文先生)
・苦痛緩和のための鎮静(国立病院機構沖縄病院 大湾勤子先生)
・死が近づいた時(琉球大学医学部附属病院 栗山登至先生)
受 講 人 数 27 名(医師 16 名、その他の医療従事者 11 名)

2 沖縄県統一在宅緩和ケア地域連携クリティカルパス(ていーあんだパス)の作成と普及

沖縄県がん診療連携協議会緩和ケア部会が当センターとの連携により沖縄県統一在宅緩和ケア地域連携クリティカルパス（ていーあんだパス）を作成・改定し、ホームページで公開した。

(<http://www.okican.jp/UserFiles/File/bukai/kanwa/2014/pass.pdf>)

(<http://www.okinawa-zaitakushitu.jp/zaitaku/index.html>)

今年度は試験運用を行う予定であるが、今後は医療者だけではなく、一般県民向けにも講演会等を行うことにより、このパスの普及啓発を図る。

3 在宅医療・緩和医療および、がん医療の質の評価と向上

在宅医療・緩和医療およびがん医療の質の評価を行う体制を構築し、個々の質の評価指標（Quality Indicator; QI）を作成し、測定を行い、フィードバックすることにより、在宅医療を受ける患者数の増加のみならず、質の向上を図る。我々は研究成果の発表と情報収集のため、第8回医療の質・安全学会に参加した。シンポジウムへの参加で他施設での取り組みを学んだ。また、ポスターセッションでは、研究成果の発表を行った。意見交換等、今後のためにとっても有意義なものとなった。

第8回医療の質・安全学会

日 程 平成25年11月23日（土）～24日（日）

会 場 ビックサイト TFT ホール

学会メインテーマ チームで良くする医療の質、質を支える安全学～現場と社会の協働促進

参 加 者 2,604名

ポスター発表 沖縄県におけるがん診療の質指標（Quality Indicator）を用いた標準治療実施率の検証とがん医療の質の改善

4 普及啓発・情報提供

看取りまでの在宅医療を支援し、在宅医療に関する情報提供を推進するために、県民向けの講演会を行う。在宅療養支援診療所等のリストおよび在宅緩和ケアマップの改定を定期的に行い、ホームページで引き続き公開する。

（1）ホームページの公開（資料 17-1-2）

情報提供活動の一環として沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センターのホームページ（<http://www.okinawa-zaitakushitu.jp/>）を公開した。

（2）県民向け講演会

県民向けの在宅医療に関する講演会を、沖縄県がん診療連携協議会の専門部会、各福祉保健所や地区医師会を始めとする関係諸機関と協力して、年2回定期開催する予定である。

(3) 在宅療養支援診療所等のリストおよび沖縄県在宅緩和ケアマップ

平成24年度に沖縄県がん診療連携協議会緩和ケア部会が沖縄県全体の在宅療養支援診療所等のリストおよび沖縄県在宅緩和ケアマップを作成し、ホームページで公開した。

(http://www.okican.jp/index_caremap.jsp)

(<http://www.okinawa-zaitakushitu.jp/zaitaku/index.html>)

今後は、この情報の詳細情報を取り、ホームページ上で引き続き改定公開する予定である。

沖縄県在宅医療人材育成委員会・委員一覧

所属・役職	氏名
友愛会南部病院 診療部長	笹良 剛史
きなクリニック 院長	喜納 美津男
大名訪問看護ステーション (管理者)	宮城 愛子
花あかり合資会社 (代表所長)	荷川取 尚樹
那覇市立病院 総合相談センター主査	島袋 恭子
琉球大学医学部附属病院がんセンター (センター長)	増田 昌人

[センターについて](#)[在宅医療人材育成部門](#)[質の向上部門](#)[センターからのお知らせ](#)

がんは罹患しない、罹患しても適切な治療を受けられる、
安心して暮らせる社会を目指して。

沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センター

センターからのお知らせ Information

- ▶ 2014.02.27 [緩和ケアフォローアップ研修会](#)

[トピックス一覧▶](#)
[RSS FEED](#)

センターへのお問い合わせ

月～金 / 午前9:00～午後4:00

☎ 098-895-1374

FAX: 098-895-1497



[大きな地図で見る](#)

沖縄県がん診療連携拠点病院
琉球大学医学部附属病院
がんセンター

在宅医療人材育成部門

在宅医療に関する医療従事者の研修、リーダーの育成や講演会を開催し、在宅医療の普及啓発を行います。

質の向上部門

がん対策の企画立案、評価、適切ながん医療の提供に役立ちます。

うちなーがんネット
がんじゅう
沖縄県がん診療連携協議会運営サイト

[ホーム](#)

[▲ ページトップ](#)

- ・ [センターについて](#)
- ・ [在宅医療人材育成部門](#)
- ・ [センターからのお知らせ](#)
- ・ [質の向上部門](#)

沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センター

〒903-0215 沖縄県西原町字上原207番地
TEL : 098-895-1374 FAX : 098-895-1497

Copyright (c) 沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センター All Rights Reserved.

宮崎の医療・介護・福祉の現場で働く方々の在宅に関する情報や意見交換の場です。

info@mcc-net.org

検索

2014年 在宅を支える多職種交流会

308名様のご参加を頂き、無事終了いたしました。

今年も医療・介護・福祉の現場で働かれている皆さんが職種を超えて手をつなぎ、地域を見つめる意見交換会を開催することになりました。多くの皆さまに参加いただき、地域における多職種間の連携が更に円滑に進み、在宅医療・在宅ケアの運用および関係機関との信頼関係構築の一助になれば幸いです。

下記の日程にて開催予定となりましたので多数の方々の参加をお待ちしております。

テーマ:

豊かな人生の最期のために～エンディングノート(私の最期の意思表示)の活用～

日時:平成26年5月17日(土)

13:30 受付開始

14:30 開会式

14:40 基調講演

(1)宮崎市 健康管理部長 伊東 芳郎 先生

「宮崎市版エンディングノートについて～わたしの想いをつなぐノート～」

(2)宮崎大学医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野 教授

附属病院中央診療部門 臨床倫理部 部長(併任) 板井 孝彦 先生

「終わり(エンディング)」は「始まり(スターティング)」

ー『わたしの想いをつなぐノート』の活用法および留意点ー

15:50 シンポジウム

「豊かな人生の最期を迎えるために」

16:45 事例紹介・地域ブロックごとのグループディスカッション

17:30 グループ発表及び質疑応答

18:10 総括

18:30 多職種懇親会

場 所:宮崎観光ホテル 3F

対象者:医師 歯科医師 薬剤師 保健師 看護師 介護支援専門員 社会福祉士 精神保健福祉士 介護福祉士 ソーシャルワーカー 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 ヘルパー

そのほか在宅医療・在宅ケアを支える職種の方々

募集人数:250人

会 費:5,000円(ただし、研修会のみは3,000円)

※締切日:4月25日(金)【ただし定員になり次第締め切ります】

申込方法 別紙の用紙をダウンロードしてFAXでお申し込みください。

申し込み用紙ダウンロード 

宛て先:宮崎市郡医師会病院医療連携室 山森 宛てFAX:0985-23-2210 Mail:chiiki@cure.or.jp

問合せ先 2014年度宮崎キュアケアネットワーク実行委員会

順養会 海老原病院 松崎泰憲 TEL:0985-75-2115

サンヒルきよたけ介護支援サービス 山下秀幸 TEL:0985-84-0333

小規模多機能型施設 新栄ひばり 生嶋暁美 TEL:0985-35-1088

主 催:宮崎キュアケアネットワーク

共 催 :宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会中央ブロック 宮崎市介護支援専門員連絡協議会

後 援(予定):宮崎県 宮崎市 宮崎県医師会 宮崎市郡医師会 宮崎市郡歯科医師会 宮崎市郡薬剤師会

宮崎県歯科医師会 宮崎県看護協会 宮崎県薬剤師会 宮崎県介護支援専門員協会 宮崎県栄養士会

宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会 宮崎県老人デイケア連絡協議会 宮崎県理学療法士会

宮崎県作業療法士会 宮崎県言語聴覚士会 宮崎県医師会在宅医療協議会 宮崎県介護福祉士会

宮崎県精神保健福祉士会 宮崎県社会福祉士会 宮崎市訪問介護事業者連絡協議会

特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎

いいね!

10

ツイート

0

カテゴリ: お知らせ, イベント, 多職種交流会 | 投稿日: 2014年3月9日 [http://mcc-net.org/?p=489] |

第2回 日本医師会 在宅医療支援フォーラム

「平成26年度 在宅医療支援のための医師研修会」

開催要綱

1. 目的 : 2025年に向けた地域包括ケアシステム構築のための地域医師会の役割
2. 主催 : 公益社団法人 日本医師会
3. 開催日 : 平成26年5月18日(日) 10:00~16:30
4. 構成 : プログラムのとおり
5. 会場 : 日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
TEL 03-3946-2121 (代表)

※問い合わせ先：介護保険課

TEL : 03-3942-6491 (直通)
FAX : 03-3946-6295
E-mail : kaigo@po.med.or.jp

6. 参加者 : 地域医師会を中心とした在宅医療の推進に関心があり、地域で核になるリーダーとして実践していただける会員医師
※参加者には、「日本医師会生涯教育制度5単位」および10カリキュラムコード(02,05,13,14,62,73,77,80,82,84)が付与されます。

7. 申込方法 : 都道府県医師会を通じて行います。

「参加票」は、4月下旬頃までに都道府県医師会へまとめて送付する予定です。
※日本医師会文書管理システムURL <http://www.med.or.jp/japanese/joho/prefmed/>
の『お知らせ』にも「参加登録用紙」を掲載いたします。

8. 申込締切 : 平成26年4月11日(金)
9. 定員 : 470名(各都道府県医師会10名限度)
10. その他 : (1) 参加費等 : 無料

(旅費等は自己負担、当日の昼食も各自でお願いします。)

(2) 映像配信 : 後日、日医ホームページにて配信する予定。

(3) 託児ルーム : ご希望の方は、参加申し込みと併せてご連絡下さい(小学校低学年まで)。
※申し込みがない場合は開設いたしません。

別紙 2

第2回 日本医師会 在宅医療支援フォーラム

「平成26年度 在宅医療支援のための医師研修会」

プログラム

開催日：平成26年5月18日（日）

10:00	(1) 開会・挨拶 (5分)	日本医師会 会長 横倉 義武
	(2) 第一部・講演 (150分)	[座長:日本医師会 常任理事 高杉敬久] (第一部-前半) 90分
10:05	【基調講演】 (70分)	
	演題：「地域包括ケアシステムの本質と展望」	
	講師： 田中 滋 (慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授)	
11:15	・フロアとの質疑応答 (20分)	
11:35 ~12:35	〈休憩 昼食〉 (60分)	
		[座長:日本医師会 常任理事 鈴木邦彦] (第一部-後半) 60分
12:35	【教育講演】 (50分)	
	演題：「在宅医療におけるリハビリテーションの役割」	
	講師： 水間正澄 (昭和大学医学部リハビリテーション医学講座教授)	
13:25	・フロアとの質疑応答 (10分)	
13:35 ~13:40	〈休憩〉 (5分)	
	(3) 第二部・先進事例の報告 (160分)	[座長:日本医師会 常任理事 高杉敬久] 日本医師会 常任理事 鈴木邦彦] (第二部)
13:40	テーマ：「地域包括ケア時代 -地域医師会の役割-」 (各40分/120分)	
	① 演題：「京都式地域包括ケアシステム (仮題)」	
	講師： 北川 靖 (京都府医師会副会長)	
	② 演題：「福井県坂井地区在宅ケア (仮題)」	
	講師： 坂井健志 (坂井地区医師会理事)	
	③ 演題：「長崎市包括ケアまちなかラウンジ (仮題)」	
	講師： 藤井 卓 (長崎市医師会副会長)	
15:40 ~15:45	〈休憩〉 (5分)	
15:45	・パネラー間のトークおよびフロアとの質疑応答 (40分)	
16:25	(4) 閉会・挨拶 (5分)	日本医師会 副会長 中川 俊男
16:30	(5) 終了	

※内容等に変更がある場合があります。

2014.3.4現在